

「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言への賛同について

2019年5月21日
北陸電力株式会社

当社は、本日、「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)^{※1}」提言に賛同することを決定しましたのでお知らせします。

当社は、社会的に責任のあるエネルギー事業者として、ESG^{※2}等の視点を考慮し、事業を展開しています。

エネルギー事業は、地球環境に大きく関係するという認識の下、「気候変動が事業活動にもたらすリスク・機会を分析し、情報開示を推進する」というTCFD提言の趣旨に賛同することといたしました。

今後、気候変動が当社事業にもたらすリスク・機会に適切に対応するとともに、情報の開示の充実を推進していくことにより、持続的な発展に貢献してまいります。

以 上

※1 Task Force on Climate-related Financial Disclosures

気候変動関連財務情報開示タスクフォースの略。金融安定理事会(FSB: Financial Stability Board)によって2015年12月に設立。2017年6月に投資家が気候関連リスクおよび機会について十分な情報に基づき投資判断を行うための情報開示を促す任意的な提言を公表。

※2 Environment (環境)、Social (社会)、Governance (ガバナンス)